

## 和歌山県立医科大学麻酔科学教室 平成 25 年業績報告 (2013. 1.1—2013. 12.31)

### 総説

1. 中畑克俊：産科麻酔の進歩—産科麻酔はここが変わった—。麻酔 2013;62 s21-30
2. 伊良波浩 Acute pain service の実践と反省 日臨麻会誌 Vol33(22); march, 180-184p, 2013
3. 駒澤伸康、上農喜朗、五十嵐寛、中川雅史、小澤章子、水本一弘： 困難気道管理に関する診療ガイドライン 困難気道管理に関する米国麻酔科学会タスクフォースによる改訂情報 日本臨床麻酔学会誌 Vol. 33 No. 5, 843 - 871, 2013
4. 中畑克俊：無痛分娩を始めよう！ 分娩と麻酔 2013 ; 95 : 8-13
5. 月山淑：「特集 わが国のペインクリニック治療の変遷 早期緩和ケア介入による延命：最新の臨床報告から」ペインクリニック 真興交易(株)医書出版部 Vol.34 No.5, pp1-8 2013.5

### 原著

1. Ohmori A, Iranami H, Fujii K, Yamazaki A, Doko Y. Myofascial involvement of supra- and infraspinatus muscles contributes to ipsilateral shoulder pain after muscle-sparing thoracotomy and video-assisted thoracic surgery. J Cardiothorac Vasc Anesth. 2013 Dec;27(6):1310-4. doi: 10.1053/j.jvca.2013.03.037. Epub 2013 Sep 12. PubMed PMID: 24035059.
2. Matsuyama T, Iranami H, Fujii K, Hirayama M, Kawashima K. Is recall of dreaming during anesthesia a sign of occurrence of postoperative nausea and vomiting? J Anesth. 2013 Dec;27(6):945-8. doi:10.1007/s00540-013-1653-1. Epub 2013 Jun 21. PubMed PMID: 23793402.
3. Matsuyama T, Iranami H, Fujii K, Inoue M, Nakagawa R, Kawashima K. Risk factors for postoperative mortality and morbidities in emergency surgeries. J Anesth. 2013 Dec;27(6):838-43. doi: 10.1007/s00540-013-1639-z. Epub 2013 May 23. PubMed PMID: 23700220.
4. Yamazaki A, Iranami H, Nishikawa K. Severe colchicine intoxication after self-administration of colchicines concomitantly with loxoprofen. J Anesth. 2013 Jun;27(3):483-4. doi:10.1007/s00540-012-1531-2. Epub 2012 Dec 8. PubMed PMID: 23224835; PubMed Central PMCID: PMC3680659.
5. Minonishi T, Kinoshita H, Hirayama M, Kawahito S, Azma T, Hatakeyama N, Fujiwara Y. The supine-to-prone position change induces modification of endotracheal tube cuff pressure accompanied by tube displacement. J Clin Anesth. 2013 Feb;25(1):28-31.
6. Kawahito S, Nakahata K, Azuma T, Kinoshita H. Protective effects of anesthetics on vascular function related to K<sup>+</sup> channels. Curr Pharm Des. 2013 (In Press)
7. 城道久、中畑克俊、八幡環、溝口美佳、南條佐輝子、山本円、谷崎優子、小林彩、高野玲、太田奈美、馬淵泰士、八木重孝、岩橋正明、南佐和子、井篁一彦：帝王切開における急速子宮筋弛緩を目的とした少量ニトログリセリン使用による効果の検討(第1報). 和歌山医学 2013, 64(2) : 62

### その他の論文 (症例報告等)

1. Kawashima K, Nakahata K, Negoro T. "Spontaneous" rupture of the maternal diaphragm.

Anesthesiology 2013, 118:445

2. 長時間の砕石位にて下腿コンパートメント症候群を発症した1例 吉村聖子 水本一弘 日臨麻学会誌 Vol.33 NO.1 88-91 2013

3. バージャー病に伴った難治性の痛みの主因に神経障害痛を疑った2症例 瀬藤容子 角谷哲也 小川幸志、中田亮子 水本一弘 日臨麻学会誌 Vol.33 No.7 956-960 2013

4. 水本一弘: 医療安全(個人の取り組み&組織の取り組み) 和歌山県医師会医学雑誌 第42巻、31-32、2013

## 著書

1. 小川幸志. 硝酸薬「心血管作動薬」土田英昭編 克誠堂出版 東京 pp179-190

2. 小川幸志. ニトロプルシド「心血管作動薬」土田英昭編 克誠堂出版 東京 pp191-195

3. 中畑克俊. 「デスフルラン1」デスフルランと脳機能 鎮静作用から脳循環まで. LISA 2013, 20:16-20

4. 中畑克俊. 産科麻酔薬「スガマデクスナトリウム」麻酔薬および麻酔関連薬使用ガイドライン. 日本麻酔科学会 2013年改訂(In Press)

5. 堂城真友子. 麻酔の前にお口の点検. JA機関誌トライアングル、4月号、紀北ドクターのカラダにいい話

6. 伊良波浩. 痛みの Science&Practice、1. 手術後鎮痛のすべて 184-188p、文光堂

7. 平山三智子: 手術後痛と摂食・睡眠障害「手術後鎮痛のすべて(痛みの Science&Practice)」川真田樹人責任編集 文光堂 pp205-206

8. 月山淑: 「第2章 痛みケアの戦略 Overview」 チャレンジ!在宅がん緩和ケア 改訂2版 南山堂 2013.6

9. 月山淑: 「特集 いきいきと生きるための緩和薬物療法 緩和ケア病棟に緩和薬物療法の現状と課題」 Mebio メジカルビュー社 2013.7

## 学会報告

### a) 国際学会

1. Kurosaki H, Nakahata K, Ejiri K, Kakutani T. Cortical functional connectivity in pre-eclampsia: report of two cases with resting-state functional MRI analysis. Anesth Analg. 2013;116: S215. The IARS 2013 Annual Meeting. 2013.5 San Diego USA

2. Yoshida A, Fujii K, Negoro T, Mizumoto K. Is the Quality of Dreams During General Anesthesia Associated with Anesthetic Agents? American Society of Anesthesiologists Annual Meeting. 2013.10 San Francisco USA

3. Tanioku T, Fujii K, Yoshida A, Mizumoto K. Intraoperative Hyperthermia may associate with the high incidence of postoperative pancreatic fistula. American Society of Anesthesiologists Annual Meeting. 2013.10 San Francisco USA

4. Kakutani T, Ejiri K, Kurosaki H, Nakahata K. Availability of Glidescope for nasotracheal intubation in the patients with limitation. Anesth Analg. 2013;116: S215. The IARS 2013 Annual Meeting. 2013.5 San Diego USA

b) シンポジウム、学術講演等

1. 中畑克俊. 招請講演:産科麻酔の進歩-産科麻酔はここが変わった-. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市
2. 月山淑、橋口さおり、服部政治:緩和ケアチームへのアンケート結果報告. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市
3. 吉田朱里、藤井啓介、根来孝明、水本一弘: PONV の危険因子—喫煙と輸液量に関する臨床研究—. 第 11 回周術期体液・代謝・侵襲研究会 ミニシンポジウム、2013.8 東京都品川区
4. 月山淑. 「がん疼痛マネジメント～緩和医療医はこんな風に考える～」 がん薬物療法マネジメントセミナー 2013.9.7 大阪府堺市  
月山淑. 「がん患者さんを支える歯科の役割～安全ながん治療のために～」 パネルディスカッション 県民公開講座がん患者のための医科歯科連携 みんなで知ろうがん治療と口腔ケア～口の中の細菌の恐怖～ 2013.9.29 和歌山県和歌山市
17. 月山淑. 「“緩和ケア”って何をしてくれるの? ロールプレイ～がんと診断されたときから看取られるまでの医療従事者との関わり～」 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン市民公開講座 2013.10.5 和歌山県和歌山市
18. 栗山俊之. 痛みの原因が不明だったために、症状緩和の対応に苦慮した Pancoast 腫瘍の 1 例 第 18 回日本緩和医療学会学術大会 2013.6 神奈川県横浜市
19. 水本一弘. 近畿厚生局主催平成 25 年度医療安全に関するシンポジウム「医療事故:組織で実践する事前対策と事後対応」コーディネーター&司会 2013.11. 大阪市
20. 水本一弘. ワークショップ実施責任者「DAM (Difficult Airway management) 実践セミナー」 日本臨床麻酔学会第 33 回大会、2013.11. 石川県金沢市
21. 水本一弘. シンポジウム コメンテーター 「日本版 DAM アルゴリズム」日本臨床麻酔学会第 33 回大会、2013.11. 石川県金沢市

c) 全国学会

1. 神崎正人、伊良波浩、大森亜紀、上松伸彦、山田伸:小児における emergence agitation に対するトラマドールの効果に関するメタアナリシス. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市
2. 平山三智子、井上真理子、川嶋浩平、直川里香:全身麻酔下腹臥位による脳組織酸素化の変化. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市
3. 上松伸彦、伊良波浩、岩橋静江、箕西利之、神崎正人:硬膜外 opioids に naloxone 投与が及ぼす効果に関する検討. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013.5 北海道札幌市
4. 平井亜葵、伊良波浩、羽場政法、道幸由香里、岩橋静江:股関節手術における大腿神経・外側大腿皮神経ブロックに併用する傍仙骨坐骨神経ブロックの術後アウトカムに及ぼす影響. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013.5 北海道札幌市
5. 大森亜紀、伊良波浩、羽場政法、岩橋静江、上松伸彦:平均血小板容積が術中心電図の ST 変化の予測因子になりうるか. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市
6. 大森亜紀、伊良波浩、道幸由香里、岩橋静江、山田伸:術前の平均血小板容積は周術期の心・脳血管イベントの予測因子となりうるか. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市
7. 堂城真友子、加山由梨、平山三智子、井上真理子、槇野仁奈:僻地病院における輸血の実態調査 破棄率削

減への指針. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市

8. 江尻加名子、中畑克俊、黒崎弘倫、山崎亮典：在胎週数が新生児一過性多呼吸と予定前帝王切開術施行率に及ぼす影響. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市

9. 吉田朱里、藤井啓介、根来孝明：デスフルラン麻酔と術後アウトカム：夢の発生頻度、術後痛、PONV からの臨床的検討. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市

10. 神崎正人、伊良波浩、大森亜紀、上松伸彦、山田伸：硬膜外ステロイドの術後嘔気嘔吐および鎮痛に及ぼす効果に関するメタアナリシス. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013. 5 北海道札幌市

11. 川嶋浩平、平野勇生：プロポフォールによる麻酔導入時の血圧変動は内皮型一酸化窒素合成酵素の遺伝子一塩基多型と関連するか. 日本麻酔学会第 60 回学術集会、2013.5 北海道札幌市

12. 田中彩加、吉村聖子、直川里香、谷奥匡、平山三智子、水本一弘：手術開始直前にヘパリン起因性血小板減少症 (HIT) と判明した開頭腫瘍摘出術の症例. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

13. 山崎亮典、栗山亘代、道幸由香里、中畑克俊、正木美帆、水本一弘：広背筋皮弁を用いた乳房再建術における傍脊椎ブロック lamina technique の有用性. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

14. 宮崎里紗、山崎亮典、神田佳典、神崎正人、正木美帆、水本一弘：乳腺手術時の傍脊椎ブロックにおけるロピバカインとレボブピバカインの比較. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

15. 栗本千晶、吉村聖子、谷奥匡、栗山俊之、平山三智子、水本一弘：薬剤誘発性ジストニアに対する全身麻酔下定位脳手術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

16. 上西真也、丹下和晃、栗山亘代、中田亮子、根来孝明：McGrath mac (MM) とマッキントッシュ喉頭鏡 (ML) の比較. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

17. 正木美帆、直川里香、黒崎弘倫、吉田朱里、道幸由香里、水本一弘：肥満患者のルートキープにエコーが有用だった一例. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

18. 吉田朱里、藤井啓介、栗山亘代、中田亮子、水本一弘：開腹大手術における輸液制限はシバリングを増加させる. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

19. 吉田朱里、藤井啓介、根来孝明、水本一弘：麻酔維持薬は全身麻酔中の夢の質に影響する. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

20. 神田佳典、山崎亮典、江尻加名子、黒崎弘倫、栗山俊之、水本一弘：帝王切開術後鎮痛に両側持続腹横筋膜面ブロックを施行した 2 症例. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

21. 根来孝明、正木美帆、谷奥匡、栗山亘代、江尻加名子、水本一弘：腸間膜牽引症候群における顔面紅潮と顔面皮膚温の変化. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

22. 上松伸彦 伊良波浩 平井亜葵 岩橋静江 藤井啓介 大森亜紀 片岩真依子 羽場政法：脊髄くも膜下麻酔に tramadol 投与が及ぼす効果に関する検討. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

23. 羽場政法 平井亜葵 片岩真依子 大森亜紀 藤井啓介 岩橋静江 伊良波浩：全身麻酔からの覚醒時にデスフルランが原因と考えられる喉頭痙攣をきたした症例. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

24. 羽場政法 駒澤伸泰 藤原俊介 讃岐拓郎 安宅一晃 上農喜朗：SED 実践セミナーは安全な鎮静を普及させる プレ・ポストテストによる習熟度評価の導入. 日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

25. 加山由梨、堂城真友子、坂井秀之、大岡卓司：第 11 凝固因子欠損症患者に対する腹式単純子宮全摘術.

日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

26. 榎野仁奈、堂城真友子、井上真理子、田島照子、小川幸志：グライドスコープGS と気管支ファイバースコープ FOB 併用で経鼻気管挿管を行った小児巨大喉頭蓋嚢胞の 1 症例。日本臨床麻酔学会第 33 回学術集会、2013.11 石川県金沢市

27. 月山淑、石徹白しのぶ、西口友子、塩路有理、岡本恭子。[緩和ケア病床入院状況の変遷]。第 18 回日本緩和医療学会学術大会、2013.6.21 神奈川県横浜市

28. 吉村聖子、直川里香、中田亮子、丹下和晃、角谷哲也、水本一弘：硬膜外無痛分娩における満足度調査。日本ペインクリニック学会第 47 回学術集会、2013.7 埼玉県大宮市

29. 直川里香、中田亮子、吉村聖子、丹下和晃、吉田朱里、角谷哲也、水本一弘：脊椎手術後に急性耐性と思われる術後痛を来した 1 例。日本ペインクリニック学会第 47 回学術集会、2013.7 埼玉県大宮市

30. 丹下和晃、直川里香、中田亮子、吉村聖子、角谷哲也、水本一弘：食道癌術後右前胸部の神経障害性疼痛に対しプレガバリン、アモキサピンが著効した 2 症例。日本ペインクリニック学会第 47 回学術集会、2013.7 埼玉県大宮市

31. 吉田朱里、吉村聖子、直川里香、藤井啓介、井上真理子、黒崎弘倫、丹下和晃、谷奥匡、江尻加名子、神崎正人、正木美帆、根来孝明、角谷哲也：Fallot 四徴症患者の乳び胸修復術後に意識障害が遷延した症例。日本心臓血管麻酔学会第 18 回学術大会、2013.9 福岡県北九州市

32. 直川里香、江尻加名子、吉田朱里、吉村聖子、丹下和晃、正木美帆、井上真理子、黒崎弘倫、谷奥匡、神崎正人、根来孝明、角谷哲也：小児開心術における術中輸液量が術後アウトカムに及ぼす影響について。日本心臓血管麻酔学会第 18 回学術大会、2013.9 福岡県北九州市

33. 井上真理子、榎野仁奈、直川里香、吉田朱里、平山三智子、田島照子、小川幸志：周産期心筋症患者の左室内血栓除去術の麻酔経験。日本心臓血管麻酔学会第 18 回学術大会、2013.9 福岡県北九州市

34. 谷奥匡、藤井啓介、根来孝明、角谷哲也、吉村聖子、直川里香、井上真理子、吉田朱里、江尻加名子：房室伝導障害を有する患者の頻脈性心房粗動発作に対し塩酸ランジオロールを使用し心停止を来した一例。日本心臓血管麻酔学会第 18 回学術大会、2013.9 福岡県北九州市

35. 羽場政法、伊良波浩、江尻加名子、谷奥匡、水本一弘：食道入口部狭窄患者の経食道エコー挿入時にビデオ喉頭鏡 (McGRATH) が有用であった一症例。日本心臓血管麻酔学会第 18 回学術大会、2013.9 福岡県北九州市

36. 丹下和晃、吉村聖子、角谷哲也、水本一弘：超高度肥満患者に対するデクスメトミジンの使用経験。第 20 回日本静脈麻酔学会、2013.11 鳥取県米子市

37. 平野勇生、中井國雄：手術室における麻酔関連薬剤および消耗品の部分的トレー運用導入の効果。第 15 回日本医療マネジメント学会学術総会、2013.6 岩手県盛岡市 (学会賞)

38. 平野勇生、横山淳美、足川財啓、川崎貞男、木下貴裕：麻酔科業務における JNP 活躍の可能性と研修方法の検討。第 67 回国立病院総合医学会、2013.11 石川県金沢市

39. 羽場 政法、伊良波 浩、水本 一弘：音声認識翻訳ソフトの有用性の検討 -麻酔導入に用いられる文章について-。第 8 回日本医学シミュレーション学会総会、2013.2 静岡県浜松市

40. 神田佳典、栗山俊之、坂本友香、温井由美、中村真理、石徹白しのぶ、月山淑。がんの痛みに桂枝加朮附湯が有効であった肺がんの 2 症例 第 18 回日本緩和医療学会学術大会 2013.6 神奈川県横浜市

41. 水本一弘、中畑克俊、中山美代子、上田恵子、古川福実。超緊急帝王切開へのシミュレーション訓練導入の有効性と問題点 第 8 回医療の質安全学会 学術集会 2013.11 東京都

#### d) 地方学会

1. 栗山俊之、山崎亮典、吉村聖子、直川里香、中田亮子、角谷哲也、水本一弘. 当院緩和ケアチームにおけるデュロキシチンの使用状況、第 43 回ペインクリニック学会関西支部学術集会 2013.5 大阪府大阪市
2. 大森亜紀 伊良波浩 平井亜葵 片岩真依子 藤井啓介 羽場政法：椎弓板上アプローチによる傍脊椎ブロックの術後鎮痛効果の検討、日本麻酔科学会関西支部学術集会 2013.9 大阪府大阪市

#### e) その他(研究会等)

1. 太田又夫. 脳脊髄液減少症. 株式会社大塚製薬工場 社内研修会、2013.1 和歌山県和歌山市
2. 小川幸志. 神経ブロック. 平成 25 年度和歌山県においてがん診療に携わる医師及び医師以外の医療従事者に対する緩和ケア研修会、2013.7. 22 和歌山県和歌山市
3. 平野勇生. 「がん性疼痛の機序・評価」「WHO 方式のがん性疼痛治療法の概略（オピオイド鎮痛薬）」「がん性疼痛の治療法の実際」「がん性疼痛についてのワークショップ」「身体症状に対する緩和ケア（呼吸困難・消化器症状）」「専門的緩和ケア（神経ブロック）」「全人的緩和ケア」. 平成 25 年度和歌山県においてがん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修会、2013.11 和歌山県田辺市
4. 箕西利之 伊良波浩. Prochlorperazine を使用した iv-PCA 試行中に錐体外路症状を呈した 1 例、関西支部症例検討会(マンスリー)2013.2 大阪府大阪市
5. 羽場政法、伊良波浩、水本一弘. 人工心肺使用心臓手術後の腎機能に及ぼす ニコランジルの保護効果. 第 6 回和歌山冠疾患フォーラム
6. 吉田朱里、藤井啓介、根来孝明、水本一弘. デスフルラン麻酔が術後アウトカムに及ぼす影響. 和歌山吸入麻酔セミナー、2013.5 和歌山県和歌山市
7. 月山淑. 「がん性疼痛の治療法の実際」「がん性疼痛についてのワークショップ」 平成 25 年度「和歌山県においてがん診療に携わる医師及び医師以外の医療従事者に対する緩和ケア研修会」 2013.7.14 和歌山県和歌山市
8. 月山淑. 「緩和医療について」 大鵬薬品工業(株)主催社内研修会 2013.9.19 和歌山県和歌山市
9. 月山淑. 「がん性疼痛の治療法の実際」「がん性疼痛についてのワークショップ」 平成 25 年度「和歌山県においてがん診療に携わる医師及び医師以外の医療従事者に対する緩和ケア研修会」 2013.9.22~9.23 和歌山県和歌山市
10. 木本吉紀. 「骨肉腫患者における難治性疼痛の薬物療法」第 17 回和歌山緩和ケア研究会講演会 2013.2 和歌山県和歌山市
11. 栗山俊之. 当院緩和ケアチームにおけるサインバルタ R の使用状況 第 17 回和歌山緩和ケア研究会 2013.2 和歌山県和歌山市
12. 栗山俊之. がん治療中における緩和ケア 第 4 回和歌山県病院薬剤師会 オンコロジー研修会 2013.9 和歌山県和歌山市
13. 水本一弘. 「医療安全 ヒューマンエラーによる事故を防ぐには」奈良県立医科大学麻酔科同門会 教育講演 2013.3. 奈良県橿原市
14. 水本一弘. 「心肺蘇生法について」有田振興局健康福祉部保健福祉課湯浅保健所 講演 2013.7 和歌山県湯浅町
15. 水本一弘. 「慢性疼痛への治療アプローチ」 和歌山市医師会研修会 講演 2013.7 和歌山市

16. 水本一弘：「慢性疼痛の治療」 大阪運動器フォーラム 講演 2013.9 大阪府大阪市
17. 月山淑. 「乳がんと緩和ケア」市民公開講座乳がん診療 2013 2013.8.3 和歌山市
18. 月山淑. シンポジウム「認知症患者の看取り～いつ どこで どのように～」  
第1回和歌山県認知症疾患医療センター研修会 2013.8.31 和歌山県和歌山市
19. 中畑克俊. 痛みと付き合う：お産の痛みと無痛分娩. 2013 最新の医療カンファレンス、2013.1 和歌山県和歌山市
20. 中畑克俊. 無痛分娩の常識・非常識. 2013 東京麻酔専門医会リフレッシュコースセミナー、2013.7 東京都
21. 中畑克俊. 無痛分娩を始めよう. 第1回産科麻酔プロフェッショナルセミナー、2013.3 兵庫県西宮市
22. 中畑克俊. 妊娠中の非産科手術. 第1回産科麻酔プロフェッショナルセミナー、2013.3 兵庫県西宮市
23. 月山淑. 「乳がんと緩和ケア」市民公開講座乳がん診療 2013 2013.8.3 和歌山市
24. 堂城真友子. へき地病院の輸血事情. 紀北分院院内年次成果発表会、2013.3 和歌山県かつらぎ町
25. 堂城真友子. 全身麻酔について. 平成25年度第2回紀北健康講座、2013.5 和歌山県かつらぎ町
26. 堂城真友子. 医療安全研修「救命救急」. 2013.7 和歌山県かつらぎ町
28. 月山淑. 「がん疼痛マネジメント～緩和医療医はこんな風に考える～」 がん薬物療法マネジメントセミナー 2013.9.7 大阪府堺市
29. 月山淑. 「がん患者さんを支える歯科の役割～安全ながん治療のために～」パネルディスカッション 県民公開講座がん患者のための医科歯科連携 みんなで知ろうがん治療と口腔ケア～口の中の細菌の恐怖～ 2013.9.29 和歌山県和歌山市
30. 月山淑. 「“緩和ケア”って何をしてくれるの？ ロールプレイ～がんと診断されたときから看取られるまでの医療従事者との関わり～」 がんプロフェッショナル養成基盤推進プラン市民公開講座 2013.10.5 和歌山県和歌山市

#### 科研費交付状況

##### [新規]

1. 吉村聖子. ライブセルイメージング法を用いた脊髄血流維持機構の解明と麻酔薬作用に関する新研究 基盤研究(C)
2. 谷奥匡. 遺伝子一塩基多型解析から考証する妊娠期薬剤性冠動脈攣縮作用の解明 若手研究(B)
3. 藤井啓介. プロポフォール依存(中毒)に脳内報酬系の miRNA が及ぼす影響 基盤研究(C)
4. 中畑克俊. 星状細胞内カルシウムシグナル伝達を介する高血圧時微小脳血流調節と麻酔薬作用の解明 基盤研究(C)
5. 栗山俊之. がん性腹水の進展におけるアキアポリンチャネルの関与と機能解析—新薬開発をめざして 若手研究(B)
6. 水本一弘. 有効性と経済性から見た大学病院における職場環境アレルゲン削減への取り組みの評価 基盤研究(C)

##### [継続]

1. 丹下和晃. 敗血症の経時的変化に対するカリウムチャネル阻害作用を有する鎮痛薬の効果 若手研究(B)